

消費税増税の実施中止を求める署名

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

[請願主旨]

消費税率を8%に引き上げるといって2014年4月が迫っています。2015年10月には10%に引き上げる計画です。消費税の大増税はあまりに無謀です。

いま、長期にわたって国民の所得が減少し、消費が落ち込み、そのために経済が悪化する——深刻なデフレが日本経済の大問題になっています。消費税の大増税は、消費をさらに冷え込ませ、デフレを一段と進行させ、地域経済はもちろん、国の財政をさらなる危機に陥れます。いまでさえ大変な暮らしが成り立たなくなり、商売も立ち行かなくなることは明らかです。被災者・被災地に深刻な打撃を与えます。

いま日本に必要なのは、内需を拡大することです。そのためにも、消費税増税を中止すること、リストラをやめて賃上げを行うこと、中小企業・農漁業者の営業をまもること、医療や年金などの社会保障を充実することが求められます。社会保障の拡充、デフレ脱却と財政危機打開のためには、富裕層や大企業など負担能力のあるところに力相応の社会的責任をはたしてもらい、国民の所得を増やして経済を立て直すなど、消費税に頼らない「別の道」をすすむべきです。

以上の趣旨にたつて、次のことを求めます。

[請願事項]

消費税増税の実施を中止すること

氏名	住所

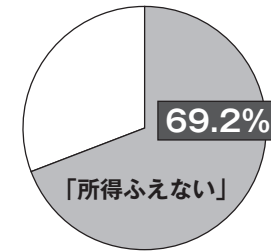
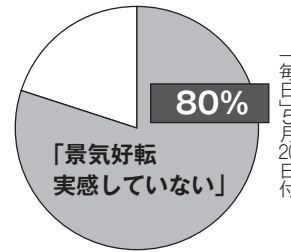
日本共産党

[お願い] この署名は、最寄りの共産党事務所にお届けいただくか、下記にファックスしていただくようお願いします。日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6764-9115

折り目

ストップ増税、所得・仕事ふやす 日本共産党

景気回復、とても実感できません



株・金利乱高下

アベノミクス 3本の矢 で
暮らしようになってます？

「株が上がった」「経済が好転」と、安倍首相は胸をはり、もともとアベノミクスには所得を増やす中身は一つもありません。でも、国民の実感とは、所得を奪う「毒矢」ばかりで、かけ離れているのでは？ もともとデフレ脱却はできません。

- 金融政策 ▶ 「投機とバブル」で物価つり上げ
- 財政出動 ▶ バラマキ復活で借金の山
- 成長戦略 ▶ 「解雇自由」「残業代ゼロ」に

そのうえ 2本の毒矢 **消費税10% 社会保障の大改悪**

アベノミクス制御不能「『アベノミクス』は、日本列島をちょっととしたバブル気分浸らせていた。株大暴落は、そこに冷や水を浴びせた」（『朝日』5月26日付）「『異次元緩和』は、早くもマーケットの逆襲に遭っていた」（『エコノミスト』6月4日号）

近畿民報

発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所
2013年6月号外 No.3

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。